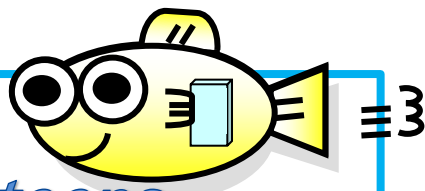


こがと通信 *for teens*

令和 7 年 12 月号

発行：久我のもり図書館



久我のもり図書館が年2回発行する10代向けの「こがと通信」。
今回は、新たにティーンズコーナーに追加した本を紹介したいと思います。
気になった本はぜひ、久我のもり図書館で借りてみてくださいね。



皆さん、こんにちは！
久我のもり図書館の
キャラクター
「こがと」です

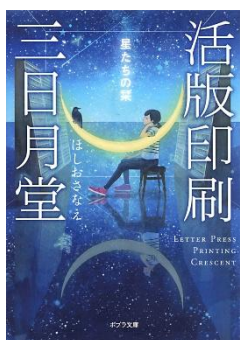


『京都府警あやかし課の事件簿』天花寺さやか／著 PHP 文芸文庫

【内容紹介】

ある年の送り火の夜、神様の使いから化け物を追い払う不思議な力を授けられた大（まさる）は、その日から“魔除けの子”となり、人ならざる者が見えるようになった。

京都を舞台とした「あやかし×現代」ファンタジー小説！



『活版印刷三日月堂』ほしおさなえ／著 ポプラ社

【内容紹介】

昔ながらの印刷技術「活版印刷」を行っている、小さな印刷所「三日月堂」。色々な悩みを抱えて三日月堂に訪れた人たちは、丁寧に文字を拾って言葉を繋げる活版印刷の作業を通して、心を解きほぐされていく。

三日月堂を取り巻く人たちの視点で綴られるオムニバス形式の小説です。



『妖怪の子預かります』廣嶋玲子／著 創元推理文庫

【内容紹介】

時は江戸。弥助（やすけ）は、ある晩烏天狗にさらわれた。着いた先で告げられたのは、弥助が妖怪の家と気付かずに石を壊してしまったことと、その妖怪の代わりに子妖怪を預かること。次々やって来る子妖怪に振り回される弥助の運命は…！

『銭天堂』シリーズや『十年屋』シリーズの著者が繰り広げる、お江戸妖怪ファンタジー！

ほかにも、こんな本が入っています！



『京都・春日小路家の光る君』
天花寺さやか／著
文春文庫

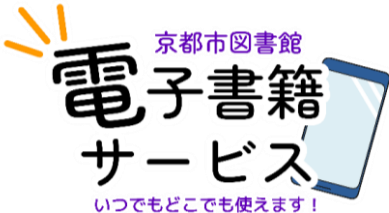


『京都西陣なごみ植物店』
仲町六絵／著
PHP 文芸文庫



『京都船岡山アストロロジー』
望月麻衣／著
講談社

久我のもり図書館には、今回紹介した本のほかにも様々なジャンルの本が新たにティーンズコーナーに入っています。またティーンズコーナーに無いけれど、読んでみたい本はリクエストすることができます。カウンターで申し込めるので、ぜひ久我のもり図書館に来て下さい！
※リクエストされた本が必ず入るとは限りません。



京都市図書館
電子書籍
サービス
いつでもどこでも使えます！

スマホ・タブレットで本を読もう！
どうやって使うの？どんな本があるの？
詳しくはウェブサイトで！



<https://web.d-library.jp/kyotocity/>

2023年2月から京都市図書館電子書籍サービスが始まりました！
スマホやパソコンから、カード番号とパスワードでアクセスできて、1人2点ずつ2週間貸出できます。
蔵書数は約3600点からスタートし、順次追加されています！
パスワードの初回登録は、図書館のカウンターで行えます。電子書籍サービスの詳細は、上記QRコードまたはURLをご覧ください！



久我のもり図書館

〒612-8494 ☎075-934-2306
京都市伏見区久我東町216



休館日：火曜日（火曜日が祝日のときはその翌平日）、年末年始

開館時間：木曜日は11時30分～19時

月・水・金・土・日曜日、祝日は9時30分～17時

年末年始は12/29(月)～1/4(日)が休館日です。

